

令和4年度第2回
さいたま市福祉有償運送運営協議会
議 事 要 旨

【開催要領】

1. 開催日時：令和4年8月26日（金）10：00～11：00

2. 場 所：ときわ会館3階 第3会議室

3. 出席委員：（敬称略・50音順）

伊藤 みどり	特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク
遠藤 浩司	埼玉交通運輸労働組合
大熊 聖也	埼玉県企画財政部交通政策課
大野 政子	住民又は旅客
清水 孝夫（代理）	埼玉県個人タクシー協会
須藤 まゆみ	埼玉運輸支局
瀧口 修一	一般社団法人埼玉県タクシー・ハイヤー・福祉協会
田辺 裕行	子ども未来局総合療育センターひまわり学園総務課
遠山 昭人	保健福祉局長寿応援部
富澤 文雄	保健福祉局長寿応援部介護保険課
永島 淳	保健福祉局福祉部
中山 舞	社会福祉法人久美愛園
兵働 正行	保健福祉局福祉部障害支援課
山本 宏	社会福祉法人さくら草

4. 欠席委員：（敬称略・50音順）

齊藤 秀貴	埼玉県個人タクシー協会
中村 正利	一般社団法人埼玉県タクシー・ハイヤー・福祉協会

5. 傍聴人：0人

【次第】

1 開 会

2 協 議

更新登録の申請に係る協議について

(1) NPO 法人 生活サポートほほえみ

3 有償運送 HP 更新について

4 報 告

(1) 軽微な事項の変更（登録車両の増減等）について

5 閉 会

【配付資料】

○令和4年度第2回さいたま市福祉有償運送運営協議会次第

○令和4年度さいたま市福祉有償運送運営協議会委員名簿

○令和4年度第2回さいたま市福祉有償運送運営協議会席次表

○資料1 更新登録申請書（NPO 法人 生活サポートほほえみ）

○資料2 有償運送 HP 更新について

○資料3 軽微な事項の変更（登録車両の増減等）について

○参考資料

【要旨】

●更新登録の申請に係る協議について（NPO 法人 生活サポートほほえみ）

○事務局より、更新登録申請の概要説明

○NPO 法人 生活サポートほほえみ 入室

○委員と申請事業者の間で、以下のとおり、質疑応答を実施

伊藤委員 車両3台のうち、2台は㈱介護サービスひまわりからの持込車両となっています。同じメンバーで株式会社と別にNPO法人を作られていると思いますが、車両の提供を行う株式会社と有償運送の事業を行うNPO法人との関係性や取組内容はどのようなもののでしょうか。

事業者 NPO法人生活サポートほほえみと㈱介護サービスひまわりは同じ敷地内に設置されていますが、建物は別棟となっています。

設立当初時に埼玉県からNPO法人を支えられる組織がないとNPO法人が潰れ

てしまう恐れがあるといった助言がありまして、現在の関係性としてはNPO法人を株式会社に支えてもらえるようなものとなっています。

福祉有償運送に使用する車両についても株式会社と使用貸借契約を結び、適切に管理するようにしていますので、車両管理上の不備はないようにしています。

伊藤委員 ありがとうございます。管理上の問題というより、株式会社の車両が有効活用されており、良いと感じました。

清水委員代理 運転者名簿に年齢の記載はないですが、どれぐらいの年齢の方が多いのでしょうか。

事業者 40代ぐらいで構成されています。

永島会長 福祉有償運送の事業をされている中で何か感じていることや困っていることはありますか。

事業者 他の福祉有償運送事業者の方と交流する機会があまりないので、皆さん車両の管理をどのようにされているか、聞いてみたいです。

福祉有償運送の事業だけで多くの車両を確保することは難しいので興味があります。

伊藤委員 全国的には持込車両で運営される法人と法人所有で運営される法人で二極化している傾向がありますが、さいたま市の場合では、持込車両の割合は少ないと感じます。

持込と法人所有のどちらを取るかは各法人の構成員のみなさんの判断になってしまうかとは思いますが、さいたま市で持込車両が少なく、法人所有が多い理由としては、障害のある方の利用が多く、福祉車両でないと対応が難しいことが理由として挙げられると思います。

逆に高齢者の移動が多い地域では持込車両の割合が高くなっており、要は利用対象者をどこに据えるかという点でこの割合は変わってくると考えられます。

有償運送を実施されている法人から経費面でのご相談も多く、「持込車両を活用すれば経費としては抑えられます」といったアドバイスを行うこともありますが、実際は色々と難しい場面も多いです。

安定的に運営を行うには他の事業で収入を得る必要があるので、全国的に

は7割から8割ぐらいの事業者が介護事業や障害福祉サービスを行っており、かろうじて福祉有償運送を続けている状況かと思えます。

永島会長 福祉有償運送の事業を行っている委員の方からお話いただけたところがありましたらお願いします。

山本委員 福祉有償運送に使用する車両は80台程度ありますが、半分ぐらいは持込車両となっています。持込車両はすべてリスト化されており、保険の加入状況等を把握し、適切に管理しています。法人所有の車両については、車両を管理する外部業者をお願いしており、車両の整備点検等を含めて管理しています。

中山委員 当法人では障害福祉サービスを合わせて行っており、車両は法人所有のものが2台となっています。車両の管理については、事務所の者が管理しており、点検や整備を行っています。

○NP0 法人 生活サポートほほえみ 退室

○NP0 法人 生活サポートほほえみの申請について、全会一致で合意

●有償運送 HP 更新について

○事務局より、有償運送 HP 更新についての概要説明

下記の意見あり

- ・障害生活支援センターや相談支援事業所などにも情報提供を行ってほしい。

●軽微な事項の変更（登録車両の増減等）について

○事務局から、概要を資料3に基づき説明

以上